

## 11 月定例月議会における議案に対する意見募集

### No.1 中心市街地拠点施設整備事業費（可能性調査検討経費）について

今回の補正予算は、新図書館を含む中心市街地拠点施設整備基本計画で策定した市庁舎東側広場を含む3か所（市役所庁舎東側広場、近鉄四日市駅直結エリア、JR四日市駅直結エリア）の候補地を対象として可能性調査を実施するものです。今回の事業に対するご意見を募集致します。

#### 1. 目的

平成30年1月に取りまとめた新図書館を含む中心市街地拠点施設整備基本計画については、立地場所や施設へのアクセスなどに関してさまざまな意見が出されている。そこで、基本計画で策定した市庁舎東側広場を含む3か所（市役所庁舎東側広場、近鉄四日市駅直結エリア、JR四日市駅直結エリア）の候補地を対象として可能性調査を実施する。

調査は、基本計画の機能や規模を前提として、近鉄やJRとの協議も行いながら、概算事業費や管理運営費なども試算していく。そのうえで、市民ニーズに合致した施設となるよう総合的な比較・検討を行い、立地場所の選定に資するものとする。

#### ※8月補正予算上程時の候補地5か所から3か所に絞った理由

- ・平成30年8月定例月議会における議会の指摘を踏まえ、より具体的で実現性の高いエリアを候補地として絞り込む必要があると判断した。
- ・8月定例月議会時点で想定していた5か所の候補地のうち、近鉄四日市駅及びJR四日市駅周辺においては、調査・検討を進めることについて近鉄及びJRの両社からは了承を得ることができた。
- ・一方、鶴の森公園及び市役所庁舎東側広場近傍の民有地については、都市の緑環境の確保や、民有地を取得することに伴う建物の移転、補償などの点から、計画を進めることが困難と判断した。
- ・以上のことから、候補地を市役所庁舎東側広場、近鉄四日市駅直結エリア、JR四日市駅直結エリアの3か所としたうえで、可能性調査を進める。

#### 【候補地位置図】



## 2. 内容

### 【平成30年度実施分】

- ①近鉄四日市駅直結エリア、JR四日市駅直結エリアにおける関係者協議図面(立面図、平面図)の作成【各3案程度】  
※施設フロア毎における導入機能のゾーニング・配置計画を含む

### 【平成31年度実施分】

- ②関係者との協議、調整による実現可能性の高い素案の絞り込み
- ③調査候補地3か所の比較表の作成
  - ・計画概要図(立面図、平面図)の作成
  - ・交通アクセス計画
  - ・概算事業費の算出(初期投資、管理運営費、負担協定を含む)
  - ・標準工期の設定 など
- ④上記比較表に基づく総合的な評価

## 3. 今後のスケジュール

- ・平成30年度内に関係者との協議案作成
- ・平成31年夏頃までに、関係者との協議・調整完了
- ・調査、検討及び評価の結果を踏まえ、平成31年8月定例会議会において、市としての方針を示す。

【委託工期(予定):平成31年1月～平成31年9月】

## 4. 補正予算額 3,100千円 (財源内訳) 一般財源 3,100千円

## 5. 債務負担行為(追加)

限度額 3,400千円

期間 平成30年度から平成31年度まで

### ※8月補正予算上程時から増額となった理由

- ・8月補正予算時は、庁舎東側広場を含む5か所を調査地点の候補とし、庁舎東側広場を除く4か所について、それぞれ1案の計画概要図(立面図、平面図)を作成し、市において比較することとしていた。(作成図面4案)
- ・今回の11月補正予算については、庁舎東側広場を含む3か所を調査地点の候補とし、庁舎東側広場を除く2か所(近鉄四日市駅直結エリア、JR四日市駅直結エリア)について、関係者と協議、調整しながら図面を作成する予定である。
- ・箇所数については、2か所の減となるものの、2か所それぞれにおいて、3案程度の協議用図面を作成するとともに(協議用図面6案)、関係者との協議、調整後の図面を2案作成することから、合計8案の図面を作成することとなる。
- ・なお、図面作成上は倍の業務量となるが、法規制や現状の整理、さらには近鉄、JR等との協議、調整の積み重ね、並びに駅前広場計画や立地適正化計画との諸調整を、関係部局とともに進め、外部委託範囲は絞り込みを行うものとする。

### ※11月補正予算に上程する理由

- ・上記で述べたように、他の計画策定との関係上、早期に検討結果を出す必要性が高いため。